

ひろば大代

NO.359

大代まちづくり
センター

H21.6.23



父の日特集Ⅱ

ぼくのお父さんは

みさきようすけです

一年 みさきたまき

ぼくのお父さんは、やさしいです。でもおこつたらこわいです。

いつもおしごとだけど、にちようびにはぼくとあそんでくれます。スケートボードをおしえてくれたので、一人でのれるようになりました。

おでかけをしたときの、お父さんがだいすきです。いつもゲームセンターにいくとおかねをいれてくれるからです。

お父さん、いつもありがとう。

父の日

一年 いたにゆういちろう

おとうさんありがとう。いつもやすみのときは、ぼくとキャッチボールをしてくれてありがとう。まいにち、とおいところまでおしごとについて、たいへんだけどがんばってくださいね。父の日には、おとうさんのえをかいであげたいとおもいます。

だいすきな

おとうさん

一年 おがさわらりか



おとうさんいつもあそんでくれてありがとう。

おふろにはいるとき、まいにちかたぐるまをしてつれていってください。おふるもいっしょにはいって、ねるときもいっしょにねてください。

おとうさん、もっといっぱいあそんでください。

うちのおとうさん

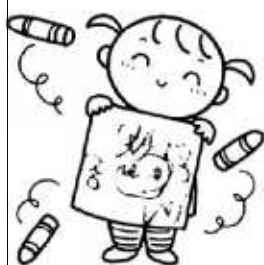
二年 谷口怜里

うちのおとうさんは、せなとわたしのために、ちゆういをまいにちしています。でもいっしょうけんめいかいしやで、しごとをがんばっています。なのでおうえんをしてあげたいです。おとうさんがいつもげんきで、わたしは、いのっています。

おとうさんは、いつもげんきで、あたまがよくて、こどもをおうえんして、いいおとうさんです。いいおとうさんで、わたしはうれいす。

でも、わたしとせながいうことをきかないと、おこつていっしょにあそんでくれません。わたしとせながいいこにしていると、たくさんあそんでくれます。

おとうさんはこわいけど、たくさんあそんでくれるから、だいすきです。これからも、たくさんあそんでください。



四年 小笠原優里

わたしのお父さんは、仕事でいそがしくて、いっしょに遊ぶ時間がないです。でもときどき夜、時間があいている時にはいっしょに遊べるのでうれしいです。

でも父の日だけは、時間があいていても、あいていなくても、ゆっくりさせてあげたいです。



自主防災組織の発足について

大代町自主防災組織会長 武田廣司

自治会活動の一環として準備を進めていました、自主防災組織を6月1日より発足させる事になりました。

発足にあたりまして自主防災組織の目的、運用、などについて考え方を記述して見たいと思います。自主防災組織とは、住民一人ひとりが「自らの命は自らで守る」そして「自らの地域は自らで守る」という考え方にたって、

自主的に防災活動を行う事が目的です。具体的には地震に対しては家具類の転倒防止を、火災に付いては火災報知器、煙感知器の取り付けを推進する、また大雨の恐れがある時には安全な場所にいち早く避難誘導する事など、小さな事の積み重ねに依り、大きな災害を未然に防止する事を目的とします。

この中でも私達の自主防災組織は大雨が降り続く時の対応に付いて重点を置いて活動をしたいと思えます。

ご存知のように、大代町の全域は「まさ土と言われる硬い地層の上に火山灰土が体積した」地すべりし易い地形が多く、3年前の7月豪雨の時には連日、雨が降り続き誰もが不安な気持ちで一晩耐え続け、夜が明けて見ると大災害が発生していた。これは記憶に新しいところだと思えます。

このような教訓から今後、同様な状況が発生する恐れがある場合には組織的に隣、近所に声をかけ安全な場所に避難誘導する。

自主防災組織の避難誘導は、あくまでも個人の行動の喚起であり強制力はありませんが、我々はいち早く危険な

状況を察知して避難所の開設など行動を起こして危険な状況から一刻も早く地域の住民を安全な所に避難させる「自らの命は自らで守る」人的、被害を絶対に発生させない事を大前提に活動したいと思えます。

今まで既に下市、八反田、飯谷地区では組織が結成されていましたが、今回大代町全体で取組む事により、組織の簡素化と地域の住民が全員参加する事により更なる防災意識の向上につなげたいと思えます。

まだ駆け出しですけれど試行錯誤しながら真の自主防災組織と成るようにな努力しますので、ご協力をよろしくお願い致します。

なっかしいキジの

卵に出あえて

柿田 横手新治郎



「ケーン、ケーン」とキジの鳴き声を聞くことが多いこの頃です。「カラスの鳴かない日はあっても、キジの泣き声を聞かない日はない」といえば少し大げさかもしれませんが、かん高い

鳴き声がよく聞こえてきます。

先日、ナタネの刈り取りをしていた時、足元からキジが飛び立ちびっくりしました。あとには7ヶの卵が温まっていた。一度逃げると帰ってこないと言われますので、翌日早朝覗いてみましたら、しっかりと卵を抱いていましたので、孵化し育ってくれると思います。麦を作っていた数十年前には、このようなことは度々経験していましたが、近年は鳴き声さえ聞かれませんが、今年はオス・メスを一緒に見かけ、鳴き声とともに飛び立つキジを度々見ました。

先日、関西高山会にこのことをお話ししましたところ、早速昔のことを思い出して、麦畑で卵を見つけ孵化させた思い出があると聞きました。自然界の環境が野鳥を育ててくれることが良く分かっての事例でしょう。

今、人里には猿が出てきて満足に野菜などが作れない状況で、その対策に追われておりますが、猿の本来の住家である山を、猿の住める環境にするのが対策の根本でしょうが、現実には難しいことです。解決の糸口を見つけた

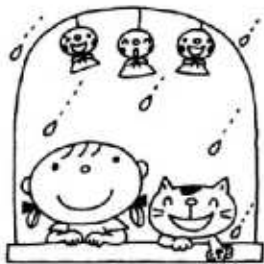
いものですが、しばらくは猿が侵入しない対策を実施するしか仕方がないでしょう。

川の状況はどうでしょうか。18年の豪雨災害の復旧工事も終わり、今年も早く飛ぶようになりまし。この広報が届くころが見ごろかもしれない。是非柿田集落付近で足を止め、川を眺めてみて下さい。きっと乱舞していると思います。

山に囲まれている大代町は、山と川の環境を良くすることが、『美しく、住みよい町』になるヒントではと感じた出来事でした。

7月行事予定

- * ** ** ** **
- * ** ** ** **
- * ** ** ** **
- * ** ** ** **
- * ** ** ** **
- * ** ** ** **
- * ** ** ** **
- * ** ** ** **
- * ** ** ** **
- * ** ** ** **
- * ** ** ** **
- * ** ** ** **
- * ** ** ** *



- ▼ 1日 (水) 大代社協会議
- ▼ 5日 (日) 男の料理教室
- ▼ 5日 (日) 泥おとしイベント直売所
- ▼ 12日 (日) 福祉弁当
- ▼ 17日 (金) 田植囃子公演・子供みこし
- ▼ 21日 (火) さくららんぼ教室

- ▼ 23日 (木) 連合自治会
- ▼ 26日 (日) 魚釣り大会

お知らせ

まちづくりセンターより

13日、小雨の中にもかかわらず、寿会会員さんにより、センターの周辺の草刈奉仕をしていただき、大変きれいになりました。有難うございました。

大代高山会より

関西高山会 田中公道様

- ① 金一封のご厚志をいただきました。厚くお礼申し上げます。
- ② 先日、ハートフルロードの草刈・花の苗植を自治会・婦人会のたんぼぼ&ゆりグループの皆さんにして頂きました。花が咲くのが楽しみです。有難うございました。

編集後記

やっと、雨が降りました。恵みの雨ですが、豪雨災害にならなければいいのですが……。気をつけて下さい。

許すな密航・密輸

不審な人・車・船を見つけたら

110番

大代駐在所

大代まちづくりセンターではAEDを 玄関口に設置しています

AEDとは、心臓がけいれんして血液を流すポンプ機能を失った心臓に対して電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器です。

AEDは操作方法を音声ガイドしてくれるため、簡単に使用することが出来ます。また心臓の動きを自動解析し、電気ショックが必要な方にのみ、電気ショックを流す仕組みになっているので安心です。

しかし電気ショックはどんな時でも成功するものではありません。時間との勝負です。一分一秒でも早く行うことが重要です。

救急車が到着する前に傷病者の近くにいた私たち一般市民がAEDを使用して電気ショックをできるだけ早く行うことが重要になります。

まちづくりセンターの玄関口に設置してありますが、非常時に持ち出して活用してください。

まちづくりセンターが休日の場合等では、ガラスを壊しての進入も、止むをえない処置と思えます。

